

令和4年度 介護人材の確保・定着に向けた事業実施について

本市では、介護人材の確保・定着に係るプロジェクト会議を平成28年度に立ち上げ、平成29年度から令和2年度までの3年間に介護業界全体のイメージアップに向けた取組や介護人材の確保・定着に向けた様々な取組を実施してきました。

特に令和2年度から次期介護保険事業計画の最終年度となる令和5年度までの4年間は、本市における介護人材確保・定着施策の集中実施期間に位置づけ、各種施策を推進し、将来的に質の高い安定した介護サービスを供給していくための体制づくりを進めていきます。

(単位：千円)

| 取組内容 | 事業名 | R3 (予算) | R3 (決算 見込) | R4 (予算) | 予算 比較 |
|--|---------------------|------------|------------------|------------|----------|
| Ⅰ. イメージアップに向けた取組 | 1. ホームページによる情報発信 | 557 | 326 | 557 | 0 |
| | 2. PR イベント参加経費補助 | — | — | — | 0 |
| | 3. 外国人向け介護の仕事理解促進 | 160 | 0 | 50 | ▲110 |
| | 小計 | 717 | 326 | 607 | ▲110 |
| Ⅱ. 人材定着に向けた取組 | 1. キャリアアップ研修会 | 0 | 0 | 182 | 182 |
| | 2. 若手職員交流推進事業 | 200 | 63 | 200 | 0 |
| | 3. 管理者向け研修会 | 200 | 0 | 200 | 0 |
| | 4. 他事業所のいいところ発見！見学会 | 176 | 176 | 176 | 0 |
| | 小計 | 576 | 239 | 758 | 182 |
| Ⅲ. 人材確保に向けた取組 | 1. 介護の職場見学会 | 124 | 0 | 118 | ▲6 |
| | 2. 介護の入門的研修 | 856 | 816 | 500 | ▲356 |
| | 3. 介護の基礎的講座開催 | 10 | 0 | 150 | 140 |
| | 4. 介護人材育成支援事業補助金 | 500 | 1,056 | 750 | 250 |
| | 5. 外国人介護人材受入れ支援事業 | 94 | 0 | 94 | 0 |
| | 小計 | 1,584 | 1,872 | 1,612 | 28 |
| Ⅳ. プロジェクト会議開催 | 1. 会議開催経費 | 136 | 35 | 136 | 0 |
| | 2. アンケート調査の実施 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計 | 136 | 35 | 136 | 0 |
| 合計 | | 3,013 | 2,472 | 3,113 | 100 |
| 【県補助額】総事業費－対象外経費238千円) × 3/4 上限額2,500千円 | | 2,081 | 1,674 | 2,156 | |

県補助金名：保険者等による福祉介護人材確保・定着促進事業費補助金

対象外経費：238千円（ホームページ保守管理委託料）

I. イメージアップに向けた取組

I-1. ホームページ IZUMO KAIGO LIVE!による情報発信〔継続〕

介護の魅力を紹介現場や介護を目指す学生・保護者・教員を含めた多様な年齢層に向けて発信し、介護業界のイメージアップを図り、介護職場への就業促進及び定着化につなげる。

(1)内容 ホームページにインタビュー、座談会、動画、介護に関連するイベント情報、求人情報、本市の取組紹介等を掲載する。

| | | |
|-------|---------------------------|-------|
| (2)経費 | ①委託料（コンテンツ作成委託） | 319千円 |
| | ・インタビュー記事追加（@70千円×1.1×3回） | 231千円 |
| | ・座談会記事追加（@80千円×1.1×1回） | 88千円 |
| | ②システム保守管理料（@18千円×12月×1.1） | 238千円 |

【事業費 557千円】

【今年度の計画】

前年度同様にホームページへの記事の掲載
(R3年度掲載内容)

- ・「介護従事者インタビュー」外国人介護職員へのインタビュー記事
- ・「事業所PR」介護事業所のPR記事

I-2. 外国人向け介護の仕事理解促進〔継続〕

本市在住外国人に対し、中学校卒業後の進路又は未就労者に「介護」を就労先として選択していただけるよう、介護の仕事について理解促進を図ることを目的とした『外国人向け介護の仕事理解促進イベント』を開催する。

(産業政策課、文化国際室主催イベントとの合同開催の可能性あり。)

- (1)内容
- ・年1回開催。会場は、くにびき大ホールを想定。
 - ・トークイベント（介護現場で働く外国人に仕事内容を話していただく。）
 - ・介護サービス事業所PR（仕事内容の説明。研修制度など。）
 - ・介護サービス事業所とのマッチング

(2)経費

| | |
|-----------|------|
| ・PRチラシ用紙代 | 50千円 |
|-----------|------|

【事業費 50千円】

【今年度の計画】

7/31に産業政策課主催で行われる「外国人住民対象合同企業説明会」に参画し、市内介護事業所に企業説明会参加を呼び掛けました。令和5年2月にも同説明会を開催予定。

(6月30日時点参加予定事業所)

- ・社会福祉法人 壽光会
- ・株式会社 おはつ

Ⅱ. 介護人材の定着に向けた取組

Ⅱ-1. キャリアアップ研修会の開催〔継続〕

介護事業所の中堅職員向けの研修会を開催し、人材育成を含めた職場環境の改善、マネジメント能力の向上、サービスの質の向上を図る。

また、医療的ケア・認知症ケア等の専門的な知識・技術習得や多職種協働のため必要となる知識習得のための研修会を開催し、介護人材の質の向上を図る。

(1)内容 ・感染症対策、災害対応等の研修会など

・開催回数（年2回）

(2)経費 ・委託料 180 千円

・お茶代（@300 円×5 回） 2 千円

【事業費 182 千円】

【今年度の計画】

中堅職員向けに知識・技術の向上につながる研修会の開催を予定しています。

（R3年度研修会内容）

・社会福祉施設の安全衛生管理

・介護施設内における感染症発症時の対応について

Ⅱ-2. 若手職員交流推進事業〔継続〕

若手職員（経験年数概ね5年未満）が一堂に会し、介護事業所を超えた職員同士のネットワークを構築するとともに、介護職の魅力を再確認するなどの取組を推進することにより、若手介護人材の離職を防止し、職場定着を図る。

(1)内容 入所時のネットワーク構築のため、合同入職式の実施、先輩職員との交流会の開催や入所5年程度の若手職員のネットワーク構築のため、介護技術コンテストの開催や介護事業所を超えた交流会の開催

・開催回数（年4回）

・介サビ連青年部への委託を想定。

(2)経費 委託料（@50 千円×4 回） 200 千円

【事業費 200 千円】

【今年度の計画】

昨年度は新型コロナウイルス感染症の状況により、一部開催が中止となりましたが、今年度も状況をみて、若手介護職員の交流の場を提供し、グループワーク等の開催を予定しています。

・11月～1月に交流会（月1回）実施予定

・交流会予定内容

グループワーク、介護職員向けの映画の上映会、介護職のイメージアップのためのPR動画作成

Ⅱ－３．管理者向け研修会の開催〔継続〕

管理者を対象とした研修会を年1回程度開催する。

(1)内容 若年層に選ばれる組織づくり、人材育成等

- ・開催回数（年1回）。
- ・管理者が出席する各種団体の会に、研修会を設定することを想定。

(2)経費 講師謝金等（200千円×1回） 200千円

【事業費 200千円】

【今年度の計画】

昨年度は新型コロナウイルス感染症の状況により中止としましたが、今年度は対象を経営者から管理者に変更し、参加してもらいやすい形での研修会を検討しています。

Ⅱ－４．他事業所のいいところ発見！見学会の開催〔継続〕

互いに所属する事業所外の施設を見学することで、新たな発見や気づきにより、自施設でのサービスを見直すきっかけとなり、さらなるサービスの質の向上につなげる。

(1)内容 他事業所の見学会、意見交換、結果報告

- ・市内事業所に周知を行い、他施設職員の見学受け入れ可能な施設・事業所及び、他事業所への見学を希望する職員を募集する。
- ・見学会参加者に対して、アンケート調査等を行う。
- ・開催回数（年2回）未定

(2)経費 委託料（HP記事作成）@80,000円×1.1×2回 176千円

【事業費 176千円】

【今年度の計画】

昨年度同様に、他事業所職員が互いの職場見学をし、意見交換をする企画を開催します。また、職場見学の様子や意見交換はホームページに掲載します。

（予定スケジュール）

- ・10月 事業所公募実施予定。
- ・11月 事業所へ見学、訪問予定。
- ・12月 市ホームページ等へ掲載予定。

Ⅲ. 介護人材の確保に向けた取組

Ⅲ-1. 介護の職場見学会（模擬授業体験会）の開催【継続】

将来の担い手となる若者（中学生・高校生）、保護者、教員向け及び地域の主婦層、中高年齢者向けに介護施設見学や介護福祉士養成校での模擬授業体験会を開催する。

- | | | |
|-------|------------------------|------|
| (1)内容 | ・開催回数（年2回：8月、10月頃） | |
| (2)経費 | ・受入れ事業所謝金（5千円×2事業所×2回） | 20千円 |
| | ・養成校謝金（10千円×2回） | 20千円 |
| | ・チラシ印刷代（42千円×2回） | 78千円 |

【事業費 118千円】

【今年度の計画】

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の状況により中止としましたが、感染拡大防止の観点から、状況を見ながら実施を判断します。

Ⅲ-2. 介護助手を輩出するための介護の入門的研修の開催【継続】

介護未経験者の介護分野への参入のきっかけを作るとともに、介護分野で働く際の不安を払拭するため、介護に関する入門的な知識・技術を習得するための「介護の入門的研修」を実施し、研修修了後に介護施設等とのマッチングを行う。

- | | | |
|-------|--------------------------------|-------|
| (1)内容 | 介護の職場に就業希望の方を対象とした21時間研修を実施する。 | |
| | ・開催回数（年1回） | |
| | ・定員20名程度/1回 | |
| (2)経費 | 委託料（1回） | 500千円 |

【事業費 500千円】

【進捗状況】

(1) 業務委託契約の締結

委託先：公益財団法人 介護労働安定センター 島根支部

(2) 開催日程等

開催日：8月24日（水）～27日（土）

場所：出雲科学館多目的室（出雲市今市町1900番地2）

定員：各20名程度

受講料：無料

(3) 広報

チラシ作成・配布（各コミセン、ハローワーク等）、広報いずも掲載、ホームページ掲載（市及び介護労働安定センター）、Facebook掲載（市）、出雲市生涯現役促進協議会セミナー、出雲市民生児童委員協議会

Ⅲ－３．中学生向け介護の基礎的講座の開催〔継続〕

市内の介護職員を市内中学校に講師として派遣し、介護学習を効果的に実施する「介護の基礎的講座」を市内中学校で体系的に実施することを通じて、未来の担い手づくりにつなげる。

また、中学校学習指導要領の改訂により、今後「技術・家庭科」で介護など高齢者との関わりを実践的に学ぶことが規定され、令和３年度から完全実施することになった。

- (1)内容 市内中学校を対象に介護の基礎的講座を開催する。(座学・体験授業)
- ・講師は、各団体・事業所から約 50 名登録済。
 - ・市社協が申込先となり、申込校及び講師との連絡調整を実施。
 - ・申込校の費用負担なし。講座に必要なテキスト等は提供する。
 - ・実施目標 3 校 (出雲地域、平田＋斐川地域、河南＋大社地域からそれぞれ 1 校)
 - ・実施した内容を HP 等で周知する。

(2)経費 需用費 (コピー用紙代等) 15 千円

【事業費 15 千円】

【進捗状況】

(1) 各ブロックリーダー・サブリーダー会議の開催

日時：令和４年５月９日（月）１４：００～１６：００

場所：出雲市社会福祉センター ３１号室

内容：講座申込み状況の確認や実施スケジュール、講座内容等について検討した。

(2) 実施状況

| 学校名 | 実施時期 | 対象学年 | 希望講座 | 対象ブロック |
|---------|------------------|------|-------------|--------|
| 出雲第三中学校 | 7月4日 (7月6日中止) | 2学年 | 座学・ 疑似体験 | 出雲 |

※２日間の開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症の状況により１日は中止

(3) その他

斐川西中学校、出雲第二中学校、出雲南中学校からも開催の希望あり。

Ⅲ－４．介護人材育成支援事業補助金〔継続〕

介護サービス事業所における介護従事者の資質向上を図り、介護人材の確保及び育成を推進するため、「介護職員初任者研修」又は「実務者研修」修了者に対し、受講料及び教材費の一部を補助する。

(1)内容 ①次の研修受講費用の 1 / 2 を補助する。(上限 50,000 円)

- ・介護職員初任者研修
- ・実務者研修

②補助対象者 (次のいずれかの要件を満たす人)

- ・上記研修の修了後、市内介護サービス事業所に 3 か月以上継続して勤務している人

- ・研修の修了後 6 か月以内に、市内介護サービス事業所に就労し、3 か月以上継続して勤務している人

(2)経費 補助金 (上限 50 千円×15 名)

750 千円

【事業費 750 千円】

【進捗状況】

昨年度、申請件数が予定を上回ったため、今年度予算額を増やして申請の受付をしております。

昨年度交付実績及び今年度状況

(単位：円)

| | 令和3年度 | | 令和4年度(※) | |
|---------------|-------|-----------|----------|---------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 介護職員 初任者研修 | 10 | 315,900 | 0 | 0 |
| 実務者研修 | 19 | 740,300 | 2 | 79,900 |
| 合計 | 29 | 1,056,200 | 7 | 186,500 |

(※) 令和4年6月30日現在

Ⅲ-5. 外国人介護人材受入れ支援事業【継続】

外国人人材の受入れを検討する事業所向けにセミナーを開催する。

(1)内容 外国人人材の受入れ体制の構築について

- ・開催回数 (年 1 回)

(2)経費 ・講師謝金等 (@80,000 円×1 回)

80 千円

- ・需用費 (講師用お茶代、資料作成費等)

14 千円

【事業費 94 千円】

【今年度の計画】

昨年度同様に、事業所向けに外国人人材の雇用等のセミナーの開催を予定しております。開催時期及び内容については重複しないよう、今後、市産業政策課と協議予定。

(R3年度内容)

- ・外国人住民の雇用に関する事業者向けセミナー
- ・好事例に学ぶ外国人材活用セミナー

IV. プロジェクト会議開催

IV-1. 会議開催経費〔継続〕

介護職場における人材の確保・定着を図り、将来的に質の高い安定した介護サービスを提供していくために必要な取組を検討する介護人材の確保・定着に係るプロジェクト会議を開催する。

(1)内容 プロジェクト会議の開催経費

- ・年2回開催し、次に掲げる事項について協議検討する。
 - ①介護人材確保・定着に関する実態把握及び課題の整理
 - ②介護人材の確保・定着に向けた取組
 - ③その他会議が必要と認める事項

(2)経費

| | |
|------------------------|-------|
| ・委員謝金 (@3,110円×16人×2回) | 100千円 |
| ・委員旅費 (@1,000円×16人×2回) | 32千円 |
| ・お茶代 (@90円×21人×2回) | 4千円 |

【事業費 136千円】

(3)構成メンバー 出雲市地域介護保険サービス事業者連絡会役員11名、
医療専門学校、医療機関等7名、合計18名

【今年度の計画】

今年度も、プロジェクト会議で、介護業界全体のイメージアップに向けた取組や介護人材の確保・定着に向けた取組を検討いたします。

- ・第1回目は8月下旬に開催予定。
 - 議題 ①令和4年度計画の進捗状況
 - ②令和5年度事業計画(案)
 - ③その他
- ・第2回は、11月上旬に実施予定。

IV-2. 介護人材確保・定着に係る施策に関するアンケート調査の実施〔継続〕

市内介護サービス事業所における介護従業者の実態把握や行政に期待したい支援策を問うアンケート調査を実施する。

(1)内容 令和元年度から実施している、市内全ての介護サービス事業所を対象としたアンケート調査を継続して実施し、推移の検証を行う。

- ・調査方法：市内介護サービス事業所にメール又は郵送で調査依頼し、各事業所からはFAX（市高齢者福祉課宛て）により回答を求める。

(2)経費

【事業費不要】

【今年度の計画】

- 実施時期：7～8月でアンケート調査予定。
- 例年実施をしている求人に対する充足率及び離職者の調査に加え、介護ロボット等の整備や外国人材の雇用に関する内容も盛り込みます。